

福祉・介護人材確保に向けた周知・広報の主な取組

福祉・介護人材確保に向けた周知・広報の主な取組について①

SNSを活用した情報発信



①仕事の魅力を伝える取材記事をターゲットへSNS広告配信

【企画案（年間10本 取材・撮影・ライティング）】

①PR隊の職場に突撃！（3本）

→職場環境の魅力や働きやすさ、待遇面、制度など

②ベテラン×若手座談会（2本）

→仕事へのプライド、どこに魅力を感じるか、現在と過去の変化など

③フクシカくんがいく！魅力発見セミナー（3本）

→フクシカくんも学校に赴き、子どもたちとの触れ合いやPR隊の活動をフクシカくん目線で伝える

④利用者さんに聞く！しあわせですか～（2本）

→利用者さんが、施設のことやPR隊の支援をどう感じているか、どのようなことがプラスになっているか、何ができるようになったかなど

②ショート動画を発信

福祉・介護の仕事の魅力を伝えるショート動画を作成し、YouTubeショート、地域メディア等で配信。

楽しい音楽と映像で、若者層を中心に関心を惹く動画を発信します。

③奈良の地域メディアSNSでも情報発信

1.6万人以上のフォロワーで奈良の地域情報を発信する人気のFacebookで、①と同じ記事配信を行います。20～40代が多いため、若者、働き世代に周知することが可能です。



親世代をターゲットとした周知広報

(仮) 「福祉・介護の仕事の現在地」 WEBサイトをオープン

福祉・介護の仕事の具体的な魅力を伝え、親世代への理解を促進

前年度に作成した「福祉・介護の仕事の現在地」のパンフレットをベースにWEBサイトを構築し公開。若い人たちがますます活躍している福祉分野の今をクローズアップし、安定性、将来性、やりがいのあるこの仕事の魅力をWEBでも伝えます。給料や待遇面、労働環境、定着率、キャリアアップなどのリアルな状況を伝えることで、**親世代の固定概念を取り払い、知識のアップデートを促します。それにより、若者世代が福祉分野を選択する機会の向上につながります。**WEBサイトはSEO対策を実施し、福祉・介護に関するキーワードで流入するよう施策。また、SNSや地域メディアでもPRし、WEBサイトへのアクセスにつながります。



パンフレットをWEBサイトに展開。プラス、動画も掲載。

「親の介護が必要になったらどうする？」介護体験セミナー開催

親世代へ福祉・介護を自分ごととして捉えてもらい理解を促進

30～50代の親世代に向けて、自分の親（60代～）が高齢や障害などにより介護が必要となった場合、どのように対応すれば良いか、また自身で介護をするための基礎的な方法やコツを学べるセミナーを開催。福祉・介護の仕事は他人事ではなく、**自分ごとであることを実感してもらいながら、それを職業にしている介護職員の想いや仕事のやりがいなども知ってもらいます。**SNSや地域メディアで告知、集客。告知記事において、家族の介護で悩んでいる人、介護を学びたい人だけでなく、潜在層にも関心を惹くような伝え方をすることで、参加を促します。もちろん、福祉・介護の仕事に興味がある人も参加いただけることとします。

開催場所：奈良県社会福祉総合センターの一室 講師：PR隊



福祉・介護人材確保に向けた周知・広報の主な取組について③

週末社会見学「親子で体験！福祉のお仕事最前線！」



【県営福祉パークでの福祉のお仕事魅力発見セミナー】

施設：県営福祉パーク（福祉住宅体験館）
住所：〒636-0345 奈良県磯城郡田原本町多722

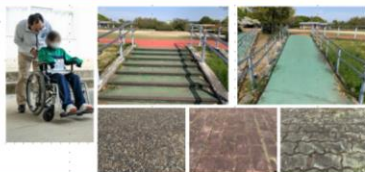
日程候補：2023年11月3・4・5日 12月16・17日
2024年2月10・11・12日or23・24・25日
※上記日程より、PR隊員との調整により3回実施

定員：20名程度を想定（WEB募集による公募）

【屋外】街の工夫を学ぼう

介護が必要な人、障害がある人、その人たちを支援する人が、暮らしやすい街づくりとは？

屋外の訓練コーナーや模擬体験コーナーで車椅子体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験を実施。スロープの傾斜や階段の段差の高さ、通路の素材によって、進みややすさ、歩きやすさなどを体験。それにより、誰もが暮らしやすい街づくりについてPR隊から学ぶとともに子どもたちにも考えてもらいます。



【館内】家の工夫を学ぼう

自分のお家をどのように工夫すれば、おじいちゃん、おばあちゃんは暮らしやすいかな？

館内にある住宅改善モデルコーナーを使って、高齢者にやさしい家の機能を学びます。玄関、廊下、洗面所、風呂場、キッチン、リビング、寝室、トイレ、階段などどんなふう工夫すれば、高齢者の暮らしの自立を支援できるかについてPR隊から学ぶとともに、子どもたちにも考えてもらいます。



【館内】工夫された福祉用具・器具を学ぼう

どんどん進化する福祉用具や器具。どんなところに工夫があるのかな？

新しい技術開発によって、福祉・介護の仕事も進化していることを学んでもらいます。寝返りや起き上がりをサポートするベッドや様々な形の歩行器、使いやすい日用品まで、利用者さんにも介護をする人にも便利になり、より豊かな生活につながっていることを学びます。



【追加コンテンツ】



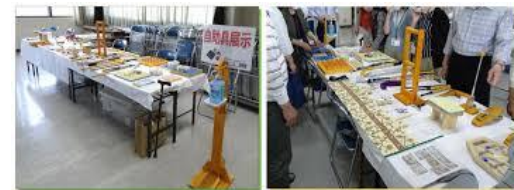
福祉・介護のことが学べる施設でフクシカくんも登場

県営福祉パークでのセミナーで子どもたちとの触れ合いの時間を持ちます。

【募集フロー】



地元WEBメディアぱーぶるアカウントのSNSでも情報発信



自分でつくる福祉の自助具

自身の手を通して、普段の暮らしをよくするためのアイテムをつくるワークショップ体験



奈良フクシカのSNSアカウントで記事配信と県内ターゲットに向けての広告設定を実施

福祉・介護人材確保に向けた周知・広報の主な取組について④

「フクシカくん」着ぐるみ活用

テーマソングを作成



フクシカくんのイメージにつながるテーマソングを制作。耳に残る音楽でフクシカくんのブランディングにつなげます。

作曲：シンガーソングライター
LIKALIFE（ライカライフ）さんなど

タスキ・名札の作成

タスキや名札をかけてイベントやセミナーに登場

フクシカくんが何の Mascot
キャラクターかがわかるように、
また認証制度や福祉・介護のPRの
ために、着ぐるみにかけるタスキを
制作。



福祉・介護のお仕事PR隊フクシカくん

奈良県福祉・介護事業所認証制度

県営福祉パークで一緒に学ぼう

福祉・介護のことがいっぱい学べる施設で

フクシカくんも小中学生と同じ目線で発見

県営福祉パークでの魅力発見セミナーでも子どもたちとの触れ合いの時間をもちます。館内でPR隊がセミナーをする時間に、フクシカくんからも子どもたちに質問。福祉パークで感じたこと、学んだことなどを尋ねます（質問を書いたボードを掲示）。



イベントで人気者に

奈良県福祉人材センター主催の

イベントに登場

郡山イオン、橿原イオンで開催する地域別就職フェアや福祉フェアに登場。

フクシカくんがやってくることを周知し、フクシカくんをフックにして、**より多くの集客を狙います。**

